

2024(令和6)年度 管理職者SD研修  
「信頼関係を育むコミュニケーションを考える」

受講者アンケート結果

回答者数14名/受講者数15名 回収率93.3%

1.回答者について

(1)属性

単位:名

会員大学 職員	14
非会員大学 職員	0

14

属性



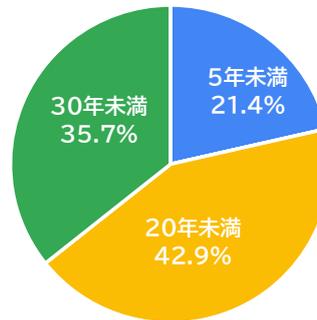
(2)業務年数

単位:名

5年未満	3
10年未満	0
20年未満	6
30年未満	5
30年以上	0

14

業務年数



(3)本研修を知ったきっかけ(複数回答可) 単位:件

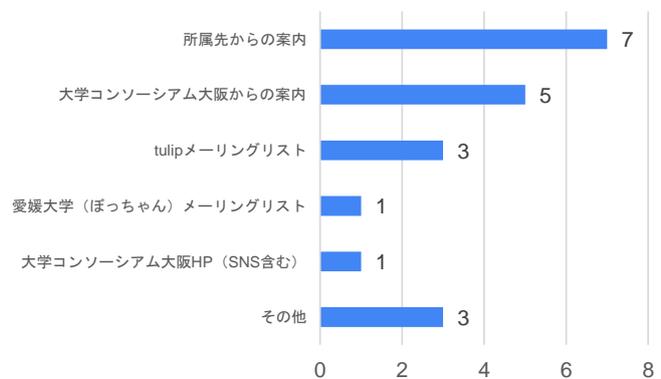
所属先からの案内	7
大学コンソーシアム大阪からの案内	5
tulipメールリングリスト	3
愛媛大学(ぼっちゃん)メールリングリスト	1
大学コンソーシアム大阪HP(SNS含む)	1
チラシ	0
その他	3

その他具体:

- ・同じ大学の職員からの案内
- ・他大学の職員からのお誘い
- ・推進委員からの紹介

本研修を知ったきっかけ

単位:件



**(4) 受講理由**

・コミュニケーション能力の向上のため。(他1件)
・管理職になる予定があり、勉強のため。
・管理職としての自身の能力向上。他大学の職員との人脈づくり。
・管理職として自分が一緒に働く方への関わり方に課題があると認識しているため。
・所属部署内のコミュニケーションで傾聴することを意識しすぎ、本来取り組むべき仕事が明確にできていないのではないかという危機感があったため。
・テーマが本学の改善すべき課題の1つだったため。
・事務職員向けの学内研修を実施するにあたり、コミュニケーションの注意点を確認するため。
・信頼関係の構築は、学内と学外の双方の課題であるため。
・他大学の管理職の目線、意識、考え方を知るため。また信頼関係構築につながるコミュニケーションについて学ぶため。
・所属部署内のコミュニケーションを強化したいため。
・内容に興味があったため。
・学内で薦められたため。

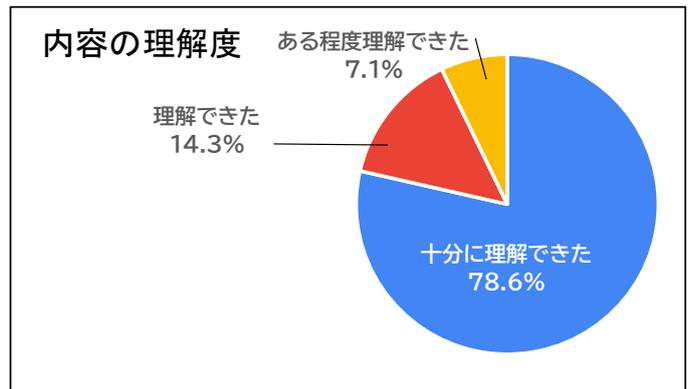
**2. 研修内容について**

**(1) 内容の理解度**

単位: 名

十分に理解できた	11
理解できた	2
ある程度理解できた	1
あまり理解できなかった	0

14

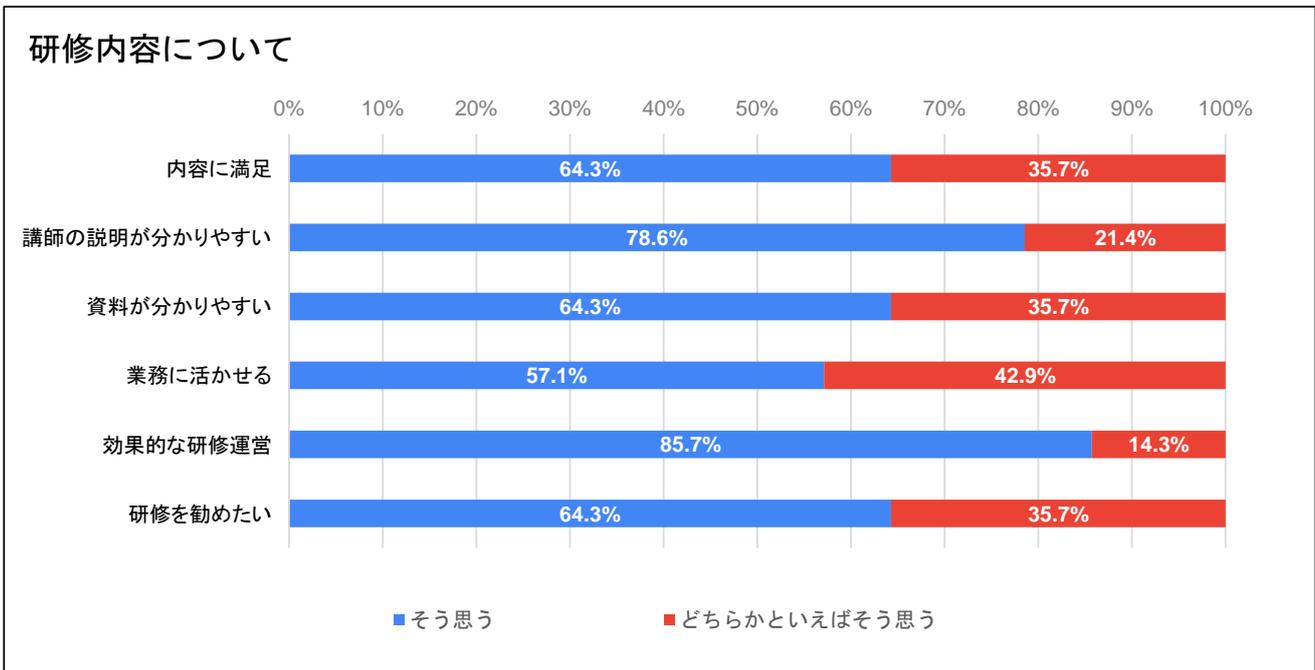


**(2) 研修内容について**

単位: 名

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
内容について満足している	9	5	0	0
講師の説明は分かりやすかった	11	3	0	0
提示・配布された資料は分かりやすかった	9	5	0	0
研修で学んだことは、自身の業務に活かせる	8	6	0	0
講師は適切な時間管理のもと、効果的な研修運営を行った	12	2	0	0
同様の研修が開催されれば誰かに勧めたい	9	5	0	0

(2) 研修内容について



(3) 受講してよかったと思う点

- ・他大学の方と課題の共有や情報交換ができた。(他3件)
- ・グループワークを通じて、他大学の管理職の方との意見交換ができ、意見が重なる部分や新たな気づきを発見して「心強さ」を感じた研修だった。
- ・グループワークを通して、点が線、線から面へと展開するプロセスが見えたこと。
- ・グループワークの進行がスムーズであること、グループワークの中も能動的に取り組む仕組みがあったこと。
- ・グループワークに取り組んだことで、個人的に悩んでいることへの対策や、今後の取り組みに対してヒントが得られた。
- ・自分の職場における行動の課題を明確に意識する機会になった。
- ・自分の癖や他の管理職の方の苦労や知恵を伺えたこと。
- ・相手と真摯に向き合って接する態度や傾聴することを前提とし、仕事の目的(ゴール)を明確にしたコミュニケーションをとる必要性に気づけた。
- ・事前課題でコミュニケーションについて改めて考えられた点。またディスカッションすることで、自分にはなかった視点で考えることができた。
- ・講師陣の管理職としての取り組みの事例紹介が非常に役立った。三者三様の比較から学べるがあった。

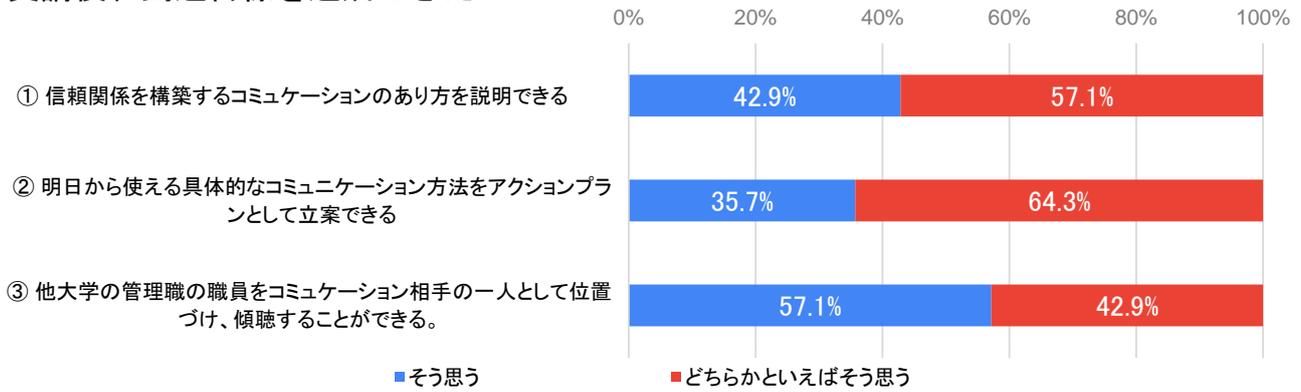
3.到達目標達成度と受講後の効果

(1) 受講後、到達目標を達成できたか

単位:名

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
①信頼関係を構築するコミュニケーションのあり方を説明できる	6	8	0	0
② 明日から使える具体的なコミュニケーション方法をアクションプランとして立案できる	5	9	0	0
③ 他大学の管理職の職員をコミュニケーション相手の一人として位置づけ、傾聴することができる	8	6	0	0

## 受講後、到達目標を達成できたか

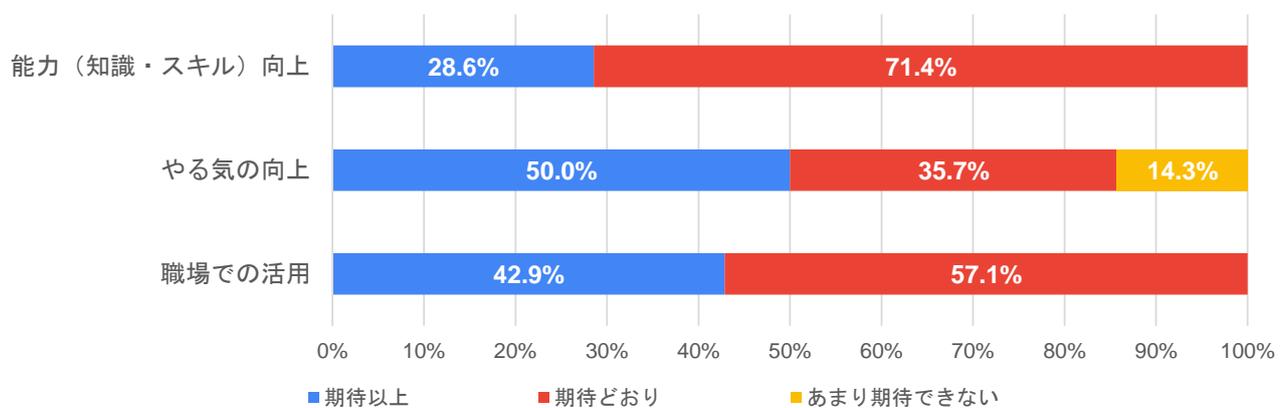


## (2) 研修受講後の効果に対する期待感

単位: 名

	期待以上	期待どおり	あまり期待できない	期待できない
能力(知識・スキル)向上	4	10	0	0
やる気の向上	7	5	2	0
職場での活用	6	8	0	0

## 受講後の効果に対する期待感について



## 4.開催時期

単位: 名

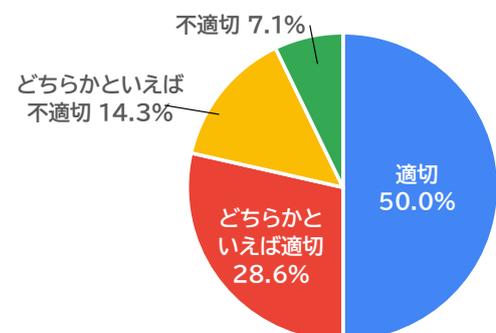
適切	7
どちらかといえば適切	4
どちらかといえば不適切	2
不適切	1

14

### 〔希望する開催時期〕

- ・2月～4月以外
- ・8月、9月
- ・5月～7月、10月～12月
- ・4月～5月

## 開催時期



## 5.その他

### (1)本研修をよりよいものとするための提案

- |  |
|--|
| ・定期的な開催を期待する。  |
| ・他大学の方の話を聞いたり、逆に自身が実践していることや考えていることを伝える機会がほしい。   |
| ・他グループとの交流、参加者全員の感想共有があることが望ましい。   |
| ・ケーススタディーを用いて、管理職のふるまいについて議論・課題共有をするのもよいと思う。それにより数多くの打ち手を検討することができ、参加者のアイデアが集積され、非常に勉強になるのではないか。 |

### (2)上記以外の感想や意見

- |   |
|---|
| ・日々の業務の中でコミュニケーションの重要性は理解していても、さらに改善の余地があると感じた。業務を円滑に進めることはもちろん、自分自身も含めて、一緒に働く仲間が少しでもポジティブな気持ちで仕事に取り組めるよう、日々のコミュニケーションをとりたいと思う。 |
| ・コーディネーターの方が上手くハンドリングしたことで、深い部分まで考えることができたし、アクションプランシートで形にできた点もよかった。  |
| ・自分の職場の課題解決について、様々なチャレンジの方策を発見することができた。   |
| ・第三者の意見を聞くことで、これまでとは違った発想や視点に気づくことができた。   |

### (3)今後、大学コンソーシアム大阪で実施してほしい研修

- |                          |
|--------------------------|
| ・教育、学生支援、社会貢献、国際化、研究支援など |
| ・コーチング研修や傾聴実習研修          |